



---

# GALAXY OC PANEL

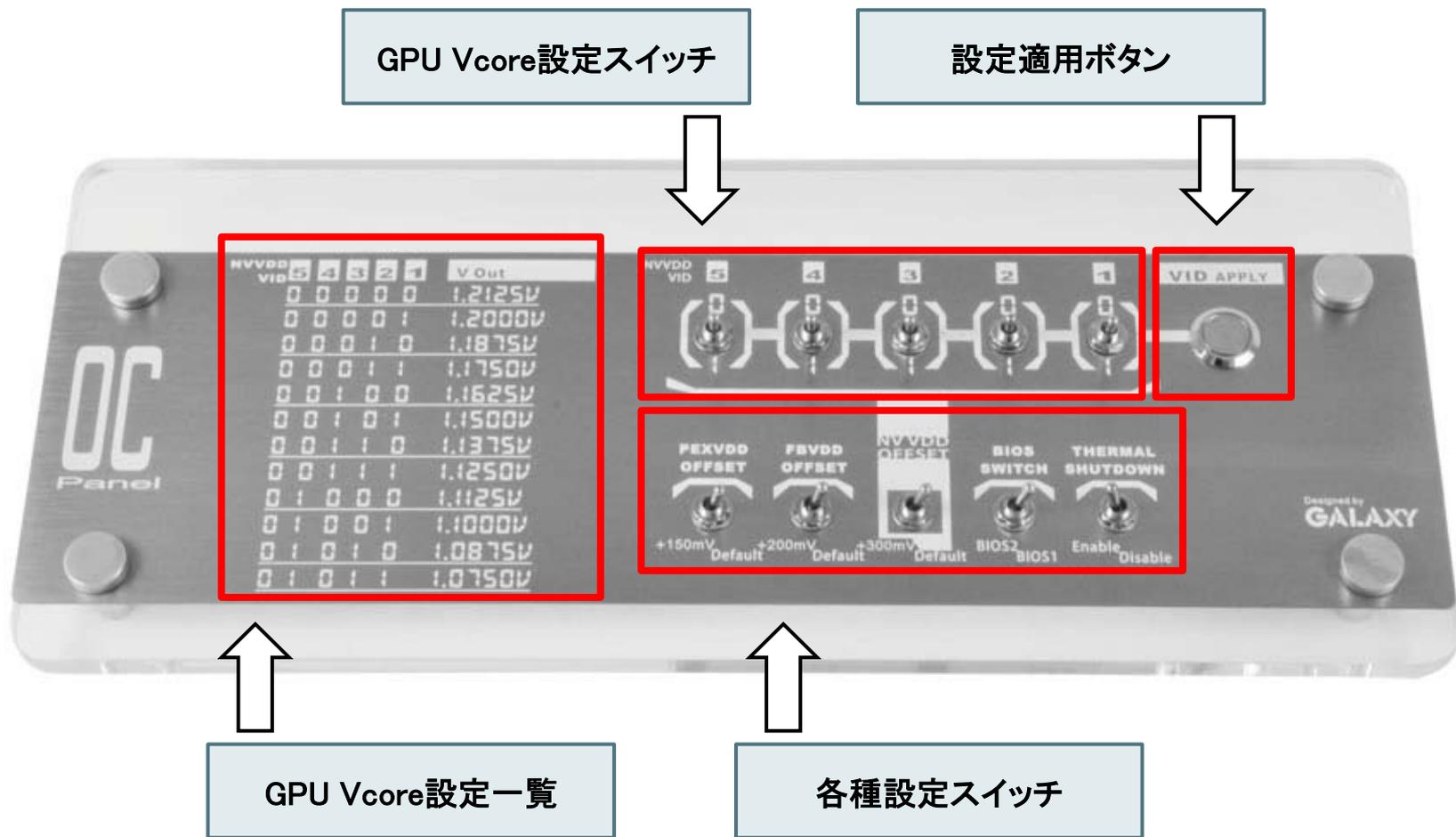


# はじめに

---

- ▶ 本製品はオーバークロック知識が豊富な方の為に製造された製品です。
  - ▶ 本製品を使用することでグラフィックスカード、その他PCパーツに重大な影響を及ぼす恐れがあります。
  - ▶ 本製品を使用して生じたいかなる損害も、GALAXY並びにリンクスイーターナショナルは一切の責任を負わないものとします。
  - ▶ 本製品のサポートは1年間の有償保証のみ対応となります。
  
  - ▶ 対応製品
    - GF PGTX560TI-SPOC/1GD5 WHITE2
    - GF PGTX560TI-SPOC/1GD5 WHITE3
    - GF PGTX580-OC/1536D5 MDT4
    - GF PGTX680-SOC/2GD5 WHITE
-

# 各部名称と解説 1



# 各部名称と解説 2

## ➤ GPU Vcore設定一覧

1番から5番まで、「1」または「0」の組み合わせによりグラフィックスカードのVcoreを設定。右側に記載されている電圧は目安となり、必ずしもその電圧に設定されるわけではありません。

## ➤ GPU Vcore設定スイッチ

GPU Vcore設定一覧を参考に、右から順番に1番から5番までの「1」または「0」をスイッチにより切り替えます。

## ➤ 設定適用ボタン

GPU Vcore設定スイッチで設定したVcoreをグラフィックスカードに適用させます。一度ボタンを押すことで即座に設定電圧が適用されます。

## ➤ 各種設定スイッチ

PEXVDD OFFSET : PCI-Eに掛かる電圧を0.150V昇圧させます

FBVDD OFFSET : GPU Memoryに掛かる電圧を0.200V昇圧させます

NVVDD OFFSET : GPU Vcoreに掛かる電圧を0.300V昇圧させます

BIOS SWITCH : VGA BIOSを切り替えます

THERMAL SHUTDOWN : VGA温度が危険域まで上昇した際に自動でシャットダウンします

# 使用方法

- 対応グラフィックスカードに接続することで、ハードウェアレベルでの電圧コントロールが可能になります。
- PCが起動していない状態でOC PANELのコネクタを接続、その後PCの電源を入れます。
- 起動時に電圧設定を行う場合は、BIOS起動時に数回「設定適用ボタン」を押す必要があります。※仕様
- OS起動中に「設定適用ボタン」を押すことで、リブートせずにリアルタイムでの電圧設定が可能です。
- NVVDD OFFSETスイッチは、「GPU Vcore設定スイッチ」とは独立し、さらに0.300Vの昇圧を可能にします。※空冷環境下では絶対に使用しないでください。
- 設定したGPU Vcore電圧は、グラフィックスカードの測定点からテスター等を使って直接計測することを推奨します。